

27年度

2級建築施工管理技士 実地試験・解答試案

2015/11/10

■以下に記載する解答は、本試験実施団体による解答ではありません。当社の試案によるもので受験者の皆様の参考に資するものです。

【問題 1】

施工経験記述により略

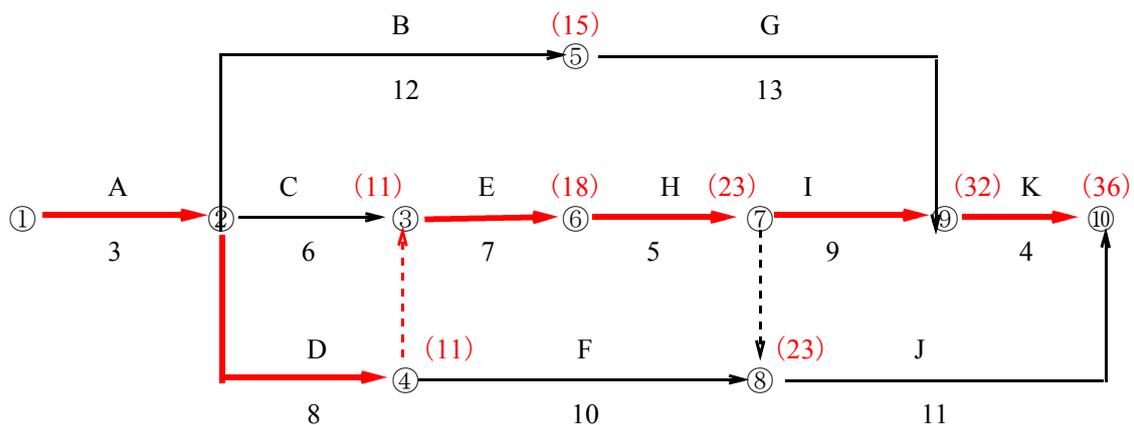
【問題 2】

足場の壁つなぎ	建設現場において足場を壁などに固定すること、および、そのために使用される部品。建物に足場を連結し、足場が倒壊したり変形したりすることを防ぐ。
帯鉄筋	鉄筋コンクリート柱の主鉄筋に、定間隔で水平方向に帯状に巻く横方向の鉄筋。径6～9ミリメートルで、主鉄筋を固定する。
グリッパー工法	カーペットを細長い木片に鋼鉄性のピンが突き出したグリッパーに引っ掛け敷き詰める工法
親綱	作業床など高所作業で墜落防止のため安全帯（命綱のついたベルト）を引っ掛けるためのロープ
型枠のホームタイ	コンクリート施工に際して、型枠の間隔を一定に保ち、締め付けておくためのボルト。
軽量鉄骨壁下地のスペーサー	軽量鉄骨壁下地材は縦材（スタッド）と床面とスラブ面に取り付ける横材（ランナー）、縦材（スタッド）の間に設けるスペーサーにより構成されるが、スペーサーは縦材（スタッド）変形を防ぐ目的で設置されるもの。
コンクリートの回し打ち	コンクリート打設で型枠に均等に側圧がかかるように打設平面を回りながら打設高さを2～3回に分け打ち込む方法。
土木工事のつぼ掘り	柱の基礎などを根掘りする場合に、それぞれの柱の基礎毎に部分的に掘ること。
塗膜防水絶縁工法の通気緩衝シート	シートの裏面に、空気の通り道になる凹凸があるもので、この通り道から脱気塔を経由して空気を外に放出して膨れを防止するもの。
木工事の大引き	土台や束柱の上であって、床下の根太（ねだ）を支える横木
木造住宅にの気密シート	気密工事で断熱を行う外壁、天井、屋根、床などの室内側に設けるシート
床コンクリートの	床仕上げでモルタル下地を省略し、打設時のこてならしで平滑に仕

直均仕上げ	上ること。
ユニットタイル	300mm 角のシートにあらかじめタイルを貼ったもの。(このユニットタイルの裏側に、モルタル塗布用のマスクをかぶせたうえ、貼り付けモルタルを塗り、マスクをはずしてタイルを貼る)
溶接作業の予熱	割れの発生や硬化などを防止するため、溶接前に溶接周辺部を一定の温度範囲に加熱・保持しておく処置のこと。

【問題 3】

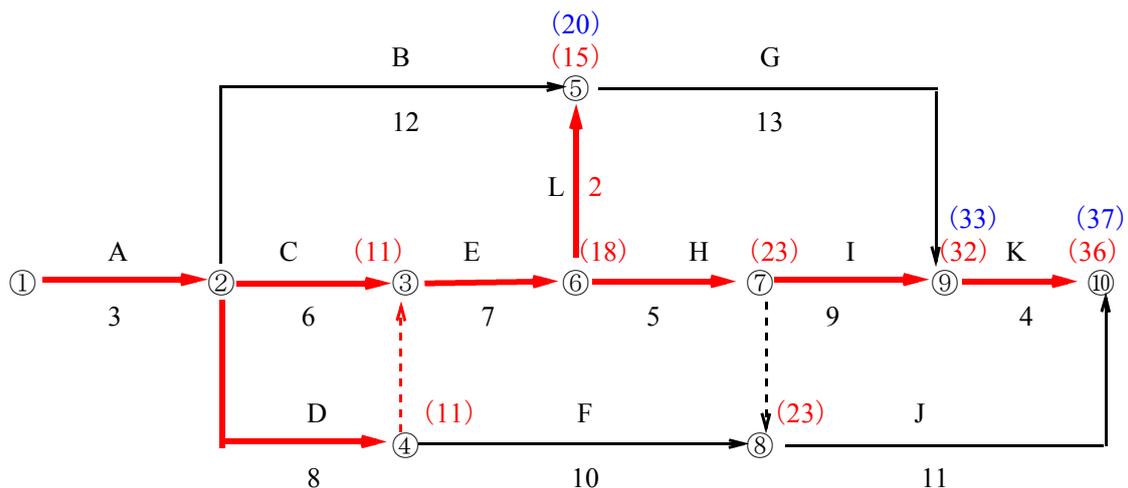
1 当初のネットワーク図は次の通り。



よってクリティカルパスは

A—D—E—H—I—K

2 イベント番号⑥から⑤への所要日数 2 日の新たな作業 L が発生した時のネットワーク図は次の通り。



よって、イベント番号⑥から⑤への所要日数 2 日の新たな作業 L が発生した時の①から⑩までの総所要日数は 37 日。

3. 新たな作業Lが発生する前と発生した後の作業Bのフリーフロートは次の通り。

作業Lが発生する前のフリーフロート
 $(15) - (3 + 12) = 0$ 日
 作業Lが発生した後のフリーフロート
 $(20) - (3 + 12) = 5$ 日

【問題 4】

	正誤	適当な語句
1	○	
2	×	重ね継ぎ手
3	×	100
4	×	大きく
5	×	600
6	×	富配合
7	×	中央部
8	○	

【問題 5】

番号	誤っている語句	正しい語句
1	②原価	品質
2	①外壁	地盤
3	②管理	技能

■ 試案に関する問い合わせ、ご指摘は下記にて受け付けております。

(株)東北技術検定研修協会

本 社 〒980-0802 仙台市青葉区二日町13-26ネオハイツ勾当台2F

 問い合わせ E-mail : info@tohokugiken.com
TEL 022(738)9312 FAX 022(738)9365

お周辺の場合は右記まで 七十七銀行 本店（管）0213691 (株)東北技術検定研修協会 (本社住所) 〒980-0802 仙台市青葉区二日町13-26-2F